



2020年4月22日

各 位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役社長 金子 修  
(JASDAQ・コード 8938)  
問合せ先 経営企画管理室 室長 宮下 仁  
(TEL 03-5545-8101)

**(訂正)「平成 27 年 3 月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)」の一部訂正について**

当社は、2015年1月30日に発表いたしました、「平成 27 年 3 月期 第 3 四半期決算短信(日本基準)(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由  
訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2020年4月22日)付「調査報告書受領のお知らせ」及び「過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照下さい。
2. 訂正箇所  
訂正の箇所には\_\_\_\_\_線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記の訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月30日

上場会社名 株式会社ロジコム 上場取引所 東  
 コード番号 8938 URL http://logicom.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本荘 良一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部総務セクションチーフマネージャー (氏名) 中村 真一 TEL 042 (565) 2111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,558	0.1	62	△79.0	△174	—	△158	—
26年3月期第3四半期	4,552	△20.3	300	69.1	149	820.9	127	147.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △204 百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 248 百万円 (361.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△66.80	—
26年3月期第3四半期	53.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	15,267	2,826	19.1	1,233.71
26年3月期	13,339	3,085	23.0	1,293.11

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,921 百万円 26年3月期 3,061 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	—	400	△9.2	220	△16.6	400	49.6	168.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期3Q	2,368,000株	26年3月期	2,368,000株
27年3月期3Q	110株	26年3月期	110株
27年3月期3Q	2,367,890株	26年3月期3Q	2,367,901株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和政策の推進により、企業収益の改善や雇用情勢の改善等、景気は緩やかな回復の動きがみられたものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による個人消費の冷え込みなど、依然として先行きに不透明感が残る状況になっております。

当社グループの連結業績は、人件費を含む販売費及び一般管理費や資金調達費用等の増加等により、売上高 4,558,057千円(前年同四半期比0.1%増収)、営業利益62,945千円(前年同四半期比79.0%減益)、経常損失は 174,278千円(前年同四半期は経常利益149,732千円)、四半期純損失は158,175千円(前年同四半期は四半期純利益127,096千円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて33.9%増加し、2,689,117千円となりました。これは現金及び預金545,479千円の増加があったこと等によります。

固定資産は前連結会計年度末に比べて11.0%増加し、12,578,372千円となりました。これは土地1,274,717千円の増加があったこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて14.4%増加し、15,267,490千円となりました。

#### (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて3.8%減少し、2,734,811千円となりました。

固定負債は前連結会計年度末に比べて27.4%増加し、9,705,847千円となりました。これは長期借入金2,350,107千円の増加があったこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて21.3%増加し、12,440,658千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて8.4%減少し、2,826,832千円となりました。これは利益剰余金181,854千円が減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月15日付け「平成26年3月期決算短信」で発表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、ロジコム・アセット・マネジメント株式会社を設立したことにより、また、合同会社LCRF2の資金借入に対する連帯保証を行うことを取締役会で決議したため、連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間においては、株式会社LCレンディングを設立したことにより、また、合同会社LCRF3及び合同会社LCRF4の資金借入に対する連帯保証を行うことを取締役会で決議したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結会計期間に係る法人税等については、見積実効税率による方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,406,722	1,952,202
受取手形及び売掛金	77,538	69,245
商品及び製品	1,687	3,908
原材料及び貯蔵品	262	579
繰延税金資産	73,810	56,206
1年内回収予定の長期貸付金	2,787	3,781
その他	448,228	605,051
貸倒引当金	△2,535	△1,858
流動資産合計	2,008,500	2,689,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,555,590	5,276,451
機械装置及び運搬具（純額）	121,436	116,050
土地	2,869,239	4,143,957
リース資産（純額）	50,848	35,794
建設仮勘定	6,334	—
その他（純額）	7,078	12,686
有形固定資産合計	7,610,528	9,584,939
無形固定資産		
借地権	562,422	529,300
その他	2,313	2,656
無形固定資産合計	564,735	531,956
投資その他の資産		
投資有価証券	63,880	11,035
長期貸付金	21,453	31,402
繰延税金資産	24,252	22,099
敷金及び保証金	2,479,063	1,780,817
投資不動産	73,350	76,175
その他	513,215	563,981
貸倒引当金	△18,993	△24,034
投資その他の資産合計	3,156,222	2,461,476
固定資産合計	11,331,485	12,578,372
資産合計	13,339,986	15,267,490

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,909	7,425
短期借入金	517,322	636,561
1年内返済予定の長期借入金	1,192,484	1,161,193
未払法人税等	35,367	10,625
賞与引当金	33,762	15,573
リース債務	14,759	11,736
その他	830,322	891,695
流動負債合計	2,633,929	2,734,811
固定負債		
長期借入金	3,238,748	5,588,856
リース債務	38,653	25,868
繰延税金負債	15,891	—
資産除去債務	392,623	398,882
長期預り敷金保証金	3,527,838	3,395,658
その他	406,576	296,580
固定負債合計	7,620,332	9,705,847
負債合計	10,254,262	12,440,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	844,188	844,188
資本剰余金	807,127	807,127
利益剰余金	1,533,341	1,351,487
自己株式	△47	△47
株主資本合計	3,184,609	3,002,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,399	271
為替換算調整勘定	△121,266	△81,733
その他の包括利益累計額合計	△122,665	△81,462
少数株主持分	23,780	△94,461
純資産合計	3,085,724	2,826,832
負債純資産合計	13,339,986	15,267,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	4,552,171	4,558,057
売上原価	3,607,477	3,644,208
売上総利益	944,694	913,848
販売費及び一般管理費	644,382	850,902
営業利益	300,311	62,945
営業外収益		
受取利息	8,683	11,579
受取配当金	555	10,529
違約金収入	6,049	10,792
貸倒引当金戻入額	2,826	—
その他	9,306	8,102
営業外収益合計	27,421	41,004
営業外費用		
支払利息	129,138	171,971
資金調達費用	21,000	69,248
投資有価証券売却損	—	18,578
持分法による投資損失	2,121	2,268
その他	25,740	16,162
営業外費用合計	178,000	278,228
経常利益又は経常損失(△)	149,732	△174,278
特別利益		
固定資産売却益	1,220	—
受取保険金	—	5,000
受取和解金	4,000	—
特別利益合計	5,220	5,000
特別損失		
固定資産除却損	5,410	8,668
事務所移転費用	—	6,711
その他	—	6,016
特別損失合計	5,410	21,395
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は純損失(△)	149,542	△190,674
匿名組合損益分配額	—	19,443
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	149,542	△210,118
法人税等	15,267	35,749
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	134,275	△245,867
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,178	△87,692
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,096	△158,175



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	134,275	<u>△245,867</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	150	1,671
為替換算調整勘定	111,645	38,778
持分法適用会社に対する持分相当額	2,422	753
その他の包括利益合計	114,218	41,203
四半期包括利益	<u>248,493</u>	<u>△204,664</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	241,315	<u>△116,971</u>
少数株主に係る四半期包括利益	7,178	△87,692

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

平成26年11月14日開催のLos Alamos Business Center Associates, Limited Partnership取締役会において次のとおり固定資産の譲渡を決議し、同日譲渡いたしました。

1. 固定資産の譲渡の内容

契約締結日	平成26年11月14日
譲渡物件	ロスアラモスビル 2237 Trinity Drive Los Alamos, New Mexico, U.S.A
現況	賃貸ビル
帳簿価額	253百万円 (2,378千U S ドル)
譲渡価額	670百万円 (6,300千U S ドル)
譲渡先	Triumph Holdings, LLC
所在地	米国コロラド州
事業内容	不動産業
譲渡先との関係	当社及び当社グループ会社と当該会社とは資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者いずれも該当ありません。

2. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該固定資産の譲渡に伴い、平成27年3月期決算において、390百万円の特別利益を計上する見込みです。

(連結子会社の合併)

当社の100%子会社である株式会社本巣ショッピングワールド（以下、「本巣SW」）と、ロジコム・アセット・マネジメント株式会社（以下、「LAM社」）を合併することを平成27年1月19日開催の取締役会にて決議いたしました。

1. 合併の目的

当社グループの事業拡大と発展を推進する一環として、このたび、経営資源の統合と効率化による事業価値の向上を目的として、以下記載の連結子会社を合併することといたしました。

さらに、存続会社においては、当社グループ企業の機能別強化策として、現行のショッピングセンター運営事業に加え、不動産新規開発事業への取り組みに注力することといたします。

これに伴い、商号変更、本店所在地変更等も予定しております。

当社におきましては、主業務であるサブリース事業の安定化を図るとともに、新規事業である不動産ファンド関連の物件管理及びリーシング事業の更なる強化に努めてまいります。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

取締役会決議日	平成27年1月19日
合併契約締結日	平成27年1月19日
合併契約承認株主総会開催日	平成27年1月22日
実施予定日（効力発生日）	平成27年2月25日（予定）

(2) 本合併の方式

本巢S Wを存続会社とする吸収合併方式で、L AM社は解散します。

(3) 本合併に係る割当ての内容

当社の100%子会社同士の合併であるため、合併比率の取り決めはなく、合併による新株発行および資本金の増加もありません。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本合併の当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
商号	株式会社本巢ショッピングワールド	ロジコム・アセット・マネジメント株式会社
本店所在地	岐阜県本巢市政田字上市場1404番地	東京都港区元赤坂一丁目1番16号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金田成市	代表取締役社長 小山努
事業内容	ショッピングセンターの管理運営等	ファンドに関する投資運用業務等
資本金	5,325万円	1,000万円
設立年月日	平成23年9月1日	平成26年5月16日
発行済株式数	9,650株	20株
決算期	3月31日	3月31日
大株主及び持株比率	(株)ロジコム 100%	(株)ロジコム 100%
直前事業年度の財政状態及び経営成績		
純資産	165百万円	—
総資産	1,373百万円	—
1株当たり純資産	17,155円	—
売上高	780百万円	—
営業利益	6百万円	—
経常利益	14百万円	—
当期純利益	37百万円	—
1株当たり当期純利益	3,868円	—

(注) L AM社は設立初年度の事業年度末を迎えておりません。

4. 本合併後の状況

商号	株式会社本巢ショッピングワールド
本店所在地	岐阜県本巢市政田字上市場1404番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金田成市
事業内容	スーパーマーケットの管理運営等
資本金	5,325万円
決算期	3月31日

なお、本合併後に、存続会社は以下の通り変更を予定しておりますので、決定次第改めてお知らせいたします。

(商号変更) 新商号 ロジコムリアルエステート株式会社  
(本店移転) 本店所在地 東京都新宿区西新宿一丁目25番1号  
(支店設置) 支店所在地 岐阜県本巢市政田字上市場1404番地

#### 5. 今後の見通し

本合併は当社100%子会社同士の合併であるため、当社の連結業績への影響は軽微であります。

#### 6. 実施する会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として処理を行う予定であります。